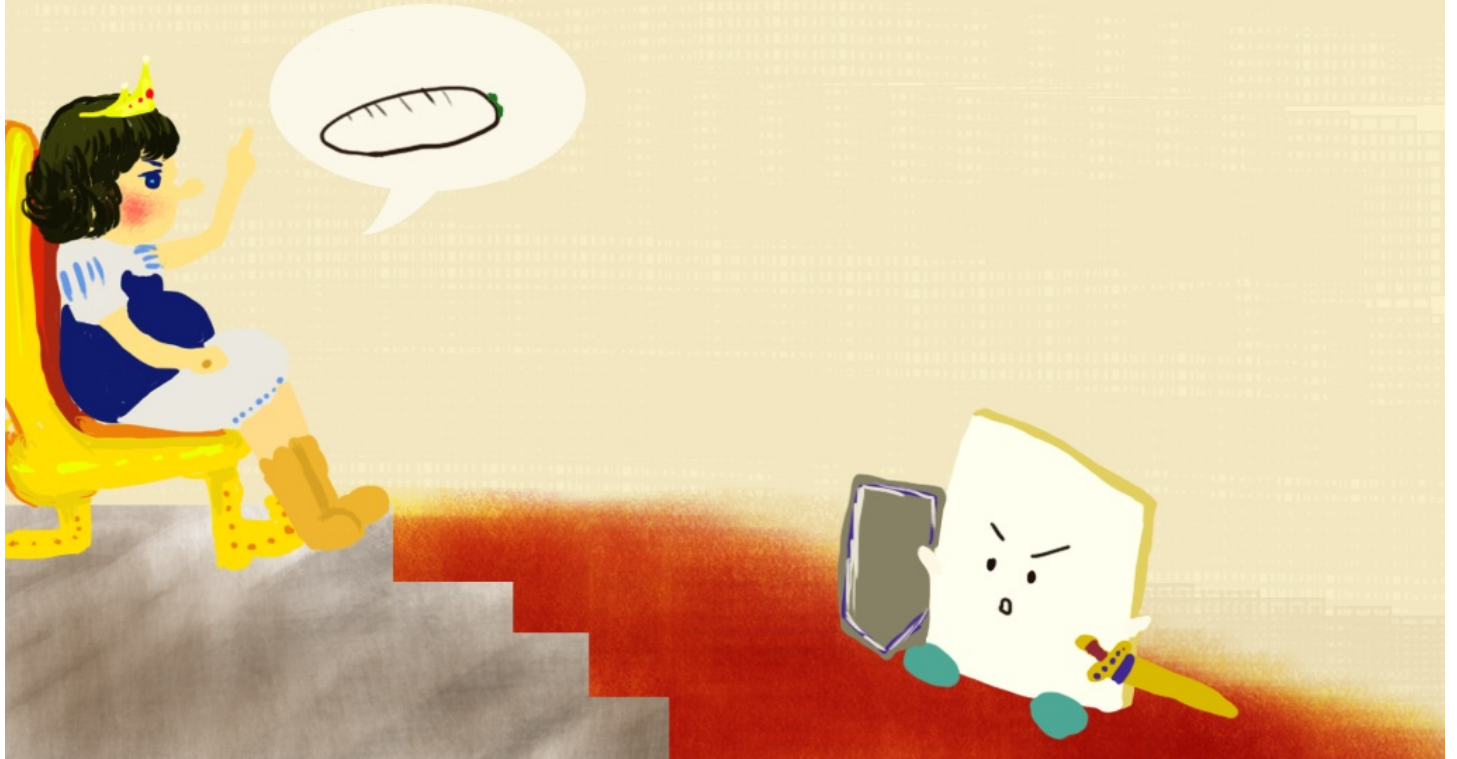


まぼろしの 大根スープ



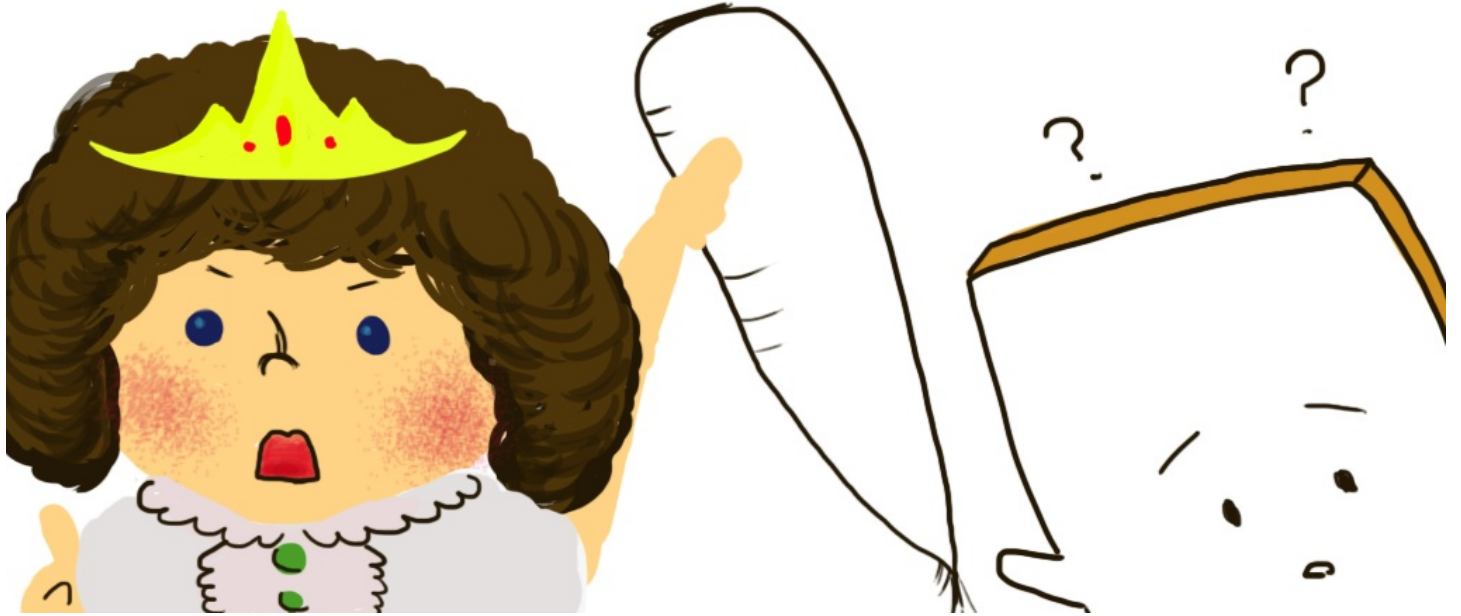
僕を
探してネ。

おうこく おうさま
デリシャス王国の王様に、
さが ねが ゆうしゃ
だいこん探しをお願いされた勇者さん。



だいこんってなんだろう？

「これがまぼろしのだいこんじゃ！」



しろ おお かん
白くて、ながーい、大きな感じ。

「それがまぼろしのだいこんですね！

さが
きっと探してまいります！」



おうさま み たよ
王様に見せてもらっただいこんを頼りに、
むら ゆうしゃ
ベジタブル村に向かう勇者さん。

「だいこんとやらを知らないか？」

「いいや、ここにはないぞーい。」

は さかな
ぴちゃんと跳ねたお魚さん。

かわ
どうやら川にはないらしい。



「だいこんとやらを知らないか？」

「^{わたし} ^しそんなの私は知らないわ。」



と ^{ことり}
ぱたぱた飛んでる小鳥さん。

^{そら}
どうやら空にもないらしい。



「だいこんとやらを知らないか？」

「ここにあるわけないだろう。」

もり であ 森で出会ったくまさんも。こま 困った、もり 森にもないらしい。

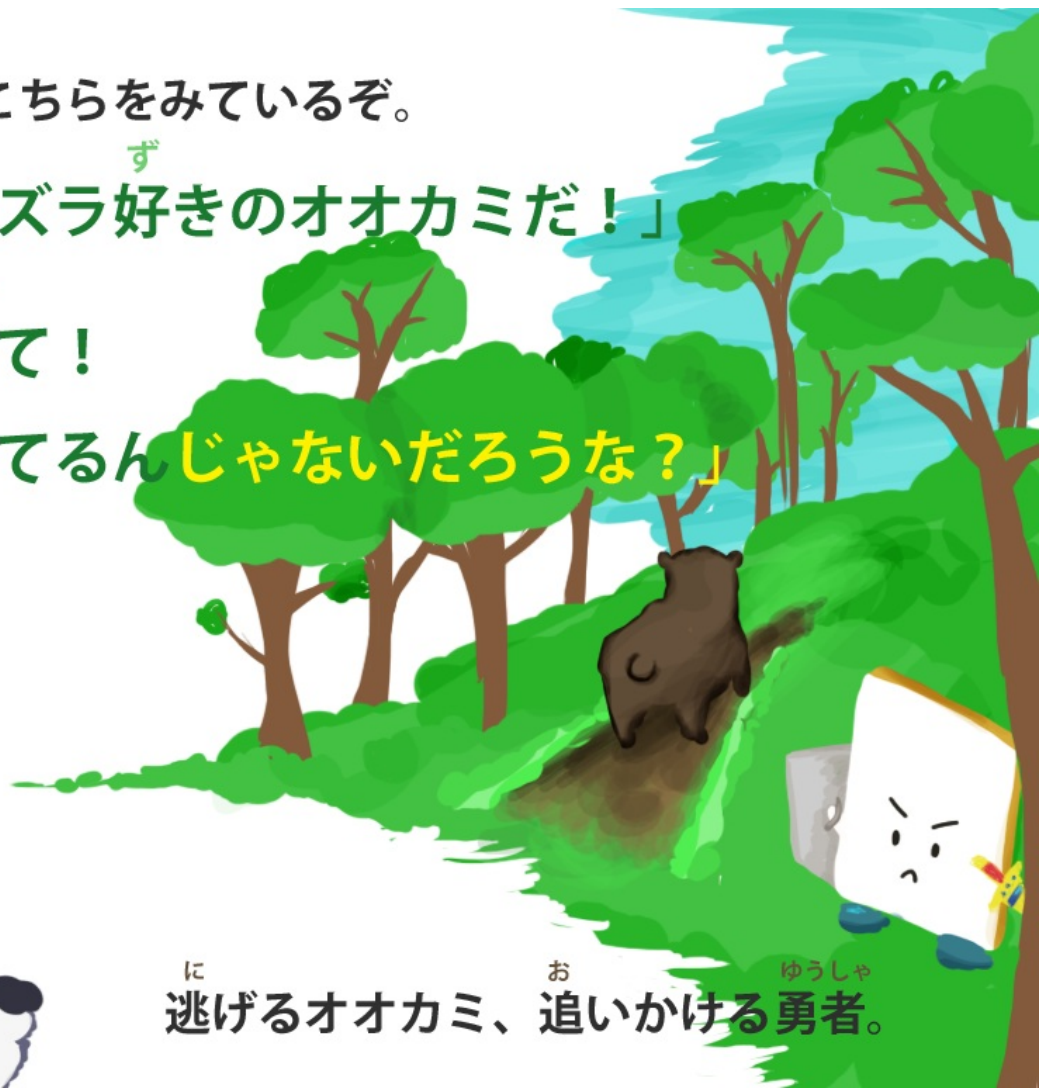


おやおや、誰か^{だれ}こちらをみているぞ。

「あれはイタズラ^ず好きのオオカミだ！」

「ちょっと^ま待て！

お前^{まえ}が隠^{かく}してるんじゃないだろうな？」



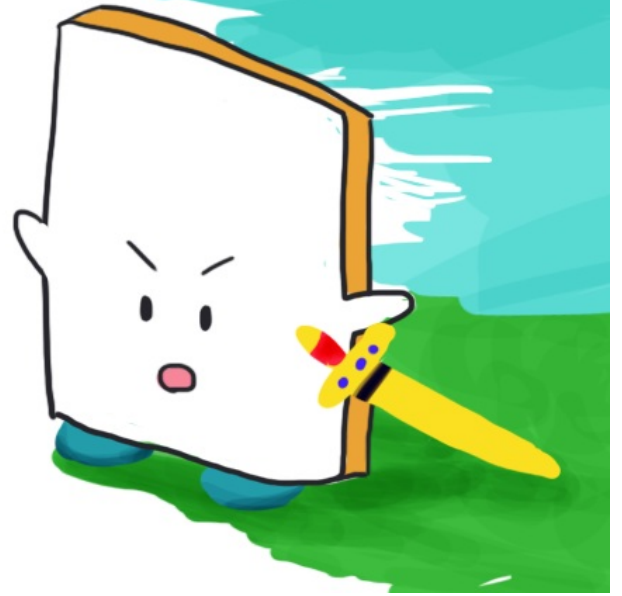
に^に逃げるオオカミ、お^お追いかける^{ゆうしゃ}勇者。

しめしめ前は行き止まり。

なに し
「オレは何も知らないぞお……。」

ふる
ぶるぶる震えてしょんぼりオオカミ。

まちが
どうやら間違いだったよう。



「ごめんなさいね。」

「分かればいいぞお。」

にやりと笑ったオオカミさん。森の奥へと消えていく。



やれやれ、あちこち探しても見つからない。

ながーい旅にとうとうつかれた勇者さん。

「もう一歩も歩けない……。」



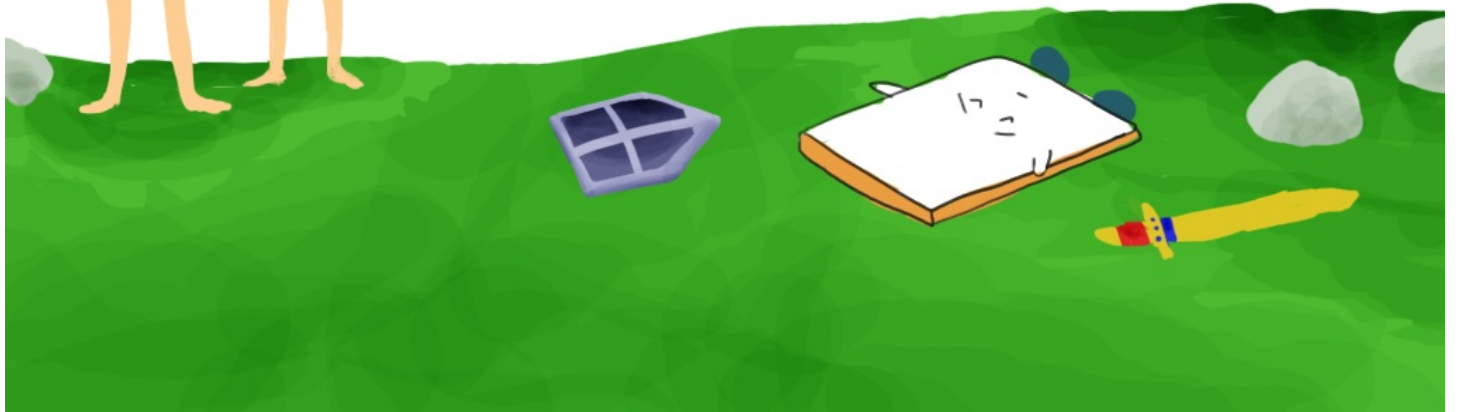
とお むらびと おやこ
そこへ通りがかった村人の親子。

だ たお
「あれれ、誰かが倒れているよ。」

たいへん
「これは大変！」

の
「さあさあスープをお飲みなさい。

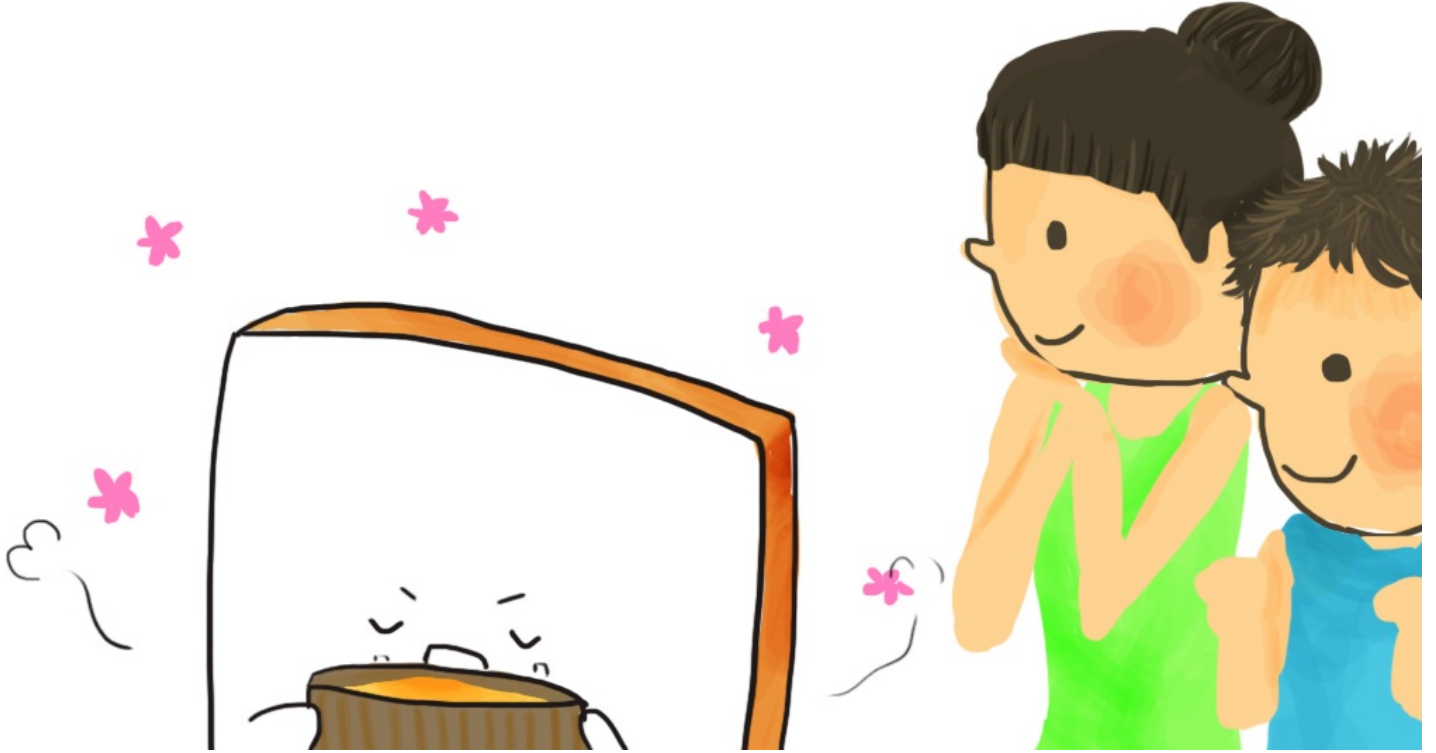
げんき
きっと元気になれますよ。」



ごくごく、ごくり。

なんてことでしょう、みるみる力が湧いてくる。

げんき ばい ちから わ おうさま がんば
「元氣100倍、よおーし王様のために頑張るぞ！」



^{たす}
「助かりました、ありがとう！」

このおいしいスープは一体

^{でき}
なにで出来ているのでしょうか？」

「だいこんだよ！」

^{なが}
とーっても長くておおきいんだ。」

^{はたけ} ^い ^み
「畑に行ったら見つかりますよ。」

^{おやこ}
親子はにっこり。



やややっ、^{おうさま い}王様が言ってただいこんだって!?

さっそく^{はたけ}畑に向かった^{ゆうしゃ}勇者さん。

だけども^みただいこんは見つからない。

^{はたけ あお は}畑は青い葉っぱだらけ。「^{うそ}もしや嘘をつかれたか？」



ゆうしゃ なに
「わーい、さっきの勇者さん！ねえねえ何をしているの？」

さが はたけ
「だいこん探しさ。畑にきたけどないじゃないか。」



「だいこんはね、^{つち}土^{なか}の中に^う埋まっているんだよ。」

^は葉っぱを^{おとこ}ひっぱる^こ男の子。

^{ゆうしゃ}勇者さんもマネしてひっぱりふんばり。



ふたり 　　いっしょ
二人で一緒に、うんしょっ、こらしよ。

お
こしを落として、うんしょっ、こらしよ。



しろ かお み
白いお顔がついにはんぶん見えてきた。

ゆうしゃ
「あとちょっとだよ勇者さん！」



うんしょー、こらしょー。

おととと！



ほんとう
「やややっ本当にだいこんだ！」

おうさまにここに、みんな^{いっしょ}で一緒に、
まぼろしのだいこんスープを……

「いただきます。」

